

台風18号に伴う 防災情報 (第 2 報)

福島河川国道事務所では台風18号の影響による降雨により、管内の雨量が基準値(連続雨量120mm)を超えたため、災害対策支部(警戒体制:砂防)に移行し、管内の警戒にあたっています。現在、災害等の情報は入っていません。今後の気象情報に十分ご注意下さい。

1. 事務所体制 【最新の体制】

砂 防 : 9月17日 23時00分 阿武隈川水系砂防 警戒体制

2. 雨量情報

【砂 防】 9月17日 23時00分 現在

水系名	観測所名	時間雨量	mm	連続雨量	mm
阿武隈川	野地(荒川)	15	mm	120	mm
	微温湯(須川)	14	mm	98	mm
	蟹ヶ沢(松川)	15	mm	88	mm

【砂防 雨量基準】

	時間雨量	連続雨量
注意体制	—	80mm
警戒体制	40mm	120mm

3. 被災情報

【砂 防】・今のところ被災情報は入っていません。

4. 今後の見通し

- ・新たな情報が入り次第お知らせします。今後の気象情報等に十分ご注意下さい。
- ・天候の状況を見て砂防施設の巡視・点検を実施する予定です。

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

< 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ >

お問い合わせ先



国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

【砂 防 関 係】

副 所 長 (河 川)

佐藤 勝美

内線(204)

建 設 専 門 官

石川 淳一

内線(408)